

## 危険予知訓練(新KYT)

危険性の情報を共有することで予測できる災害の発生を未然に防止させる

### 講座のねらい

職場の作業者が潜在危機を先取りする技能を身につけ、労働災害防止に関する感受性を高め、行動する前に考えること、例えば、始業時や動作時に指差喚呼を行い危険性の再確認し、さらに安全性を高め行動に移る。話し合うことを習慣づけるなど、リスクヘッジを最大回避、低減し事故災害・疾病防止に役立てます。

### 対象者

現場のリーダー・サブリーダー、責任者の方にお勧めです。

### 内容・カリキュラム

- ◆ブレンストーミング法
- ◆指差呼称
- ◆4ラウンド法の進め方
- ◆ビデオ及び実習
- ◆リーダーの心得
- ◆ワンポイントKYT
- ◆三角KYT

### 研修効果

災害発生の芽を潰し、また効率的に災害を減少させます。

- 危険を危険と気付く感受性を鋭くする。
- 集中力を高める。
- 問題解決能力を高める。
- 実践への意欲を強める。
- 安全先取りの職場環境づくり

### 開催日

第1回平成24年 5月 8日(火) 1日間  
第2回平成24年 7月12日(木) 1日間  
第3回平成24年11月13日(火) 1日間  
第4回平成25年 2月 6日(水) 1日間  
9:30～16:30 計6時間

### 定員

20人

### 受講料(資料代含)

15,000円(会員) 20,000円(会員外)

## 平成24年度

## 玉掛け技能講習

## 労働安全衛生法・関係法令に基づく技能講習

労働安全衛生法によりつり上げ荷重1トン以上のクレーン、移動式クレーンもしくはデリックを使用して玉掛け作業を行う場合は玉掛け技能講習修了証を所持していなければ、玉掛け作業に従事することができません。

この講習は、学科2日間・実技1日 計3日間を受講し、規定の成績を得た者に技能講習修了証が交付されます。

### 学科

- ◆クレーン等に関する知識
- ◆クレーン等玉掛けに必要な力学に関する知識
- ◆クレーン等の玉掛けの方法
- ◆関係法令
- ◆学科試験

### 実技

- ◆クレーン等の玉掛け
- ◆クレーン等の運転のための合図
- ◆実技試験

### 対象者

受講資格 18才以上

玉掛けの補助作業の業務等に6ヶ月以上就いた経験者。つり上げ荷重1トン未満のクレーンの玉掛け業務に6ヶ月以上就いた経験者。実務経験、事業所証明のある方。

### 定員

30人

### 受講料

35,000円(テキスト含)

### 開催日(予定)

回	期日(実技日は指定通知)
1	(学科) 平成24年5月19日(土)～ 5月20日(日) (実技) 5月26日(土)・5月27日(日)
2	(学科) 7月21日(土)～ 7月22日(日) (実技) 7月28日(土)・7月29日(日)
3	(学科) 12月1日(土)～ 12月2日(日) (実技) 12月8日(土)・12月9日(日)
4	(学科) 平成25年 3月2日(土)～ 3月3日(日) (実技) 3月9日(土)・3月10日(日)

※仮申込みの受付をした際、後日受付開始時に講習のご案内を申し上げます。その後、ご案内しました申込書での正申込みとなります。